

桜島の火山活動 - 2001年10月～2002年5月 - *

Volcanic Activity of Sakurajima Volcano - October 2001 - May 2002 -

鹿児島地方気象台

Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

活動概要

今期間、桜島南岳は噴火を繰り返し、2001年10月から2002年5月までの噴火回数は66回、うち爆発回数は56回であった。噴火の規模は比較的小さく、回数も他期間に比べ少ない部類に入る。第1図、第2図に2001年10月から2002年5月の地震、微動と噴火の発生状況を、第3図～第5図に1970年1月から2002年5月の月別爆発回数、地震回数を示す。

期間中の各月の噴火・爆発回数は次表のとおりである。

月	10	11	12	1	2	3	4	5
噴火回数	14	9	8	4	5	5	17	4
爆発回数	10	9	8	4	5	3	16	1

注)爆発は噴火回数にも含まれる。

(1) 遠望観測(第1図～第3図)

期間中の56回の爆発では、体感空振18回(中3、小15)、噴石3回を観測しているが、爆発音、火柱、火山雷はなかった。噴石は、1月7日22時31分の爆発により最大7合目(中量)まで飛散した。噴石を観測したのは2001年7月3日の爆発以来である。また、66回の噴火のうち噴煙を観測できたのは32回で、噴煙量はやや多量1回、中量21回、少量10回であった。今期間、噴煙の最高高度は火口上2,000m(10月25日)であった。

(2) 震動観測(第1図、第2図、第4図、第5図)

期間中、地震活動は静穏な状態が続き、火山性地震の少ない状態で経過した。震動観測点B点における地震回数は、もっとも多き月は2001年10月の306回、少ない月は2002年2月の53回であった。A型地震の発生も期間中、1ヶ月に0回～10回と少なかった。

微動出現時間も地震と同じく、期間中総じて少なかった。震動観測点B点における微動出現時間は2002年10月の26.2時間がかもっとも多く、2002年1月と2月は微動の発生はなかった。

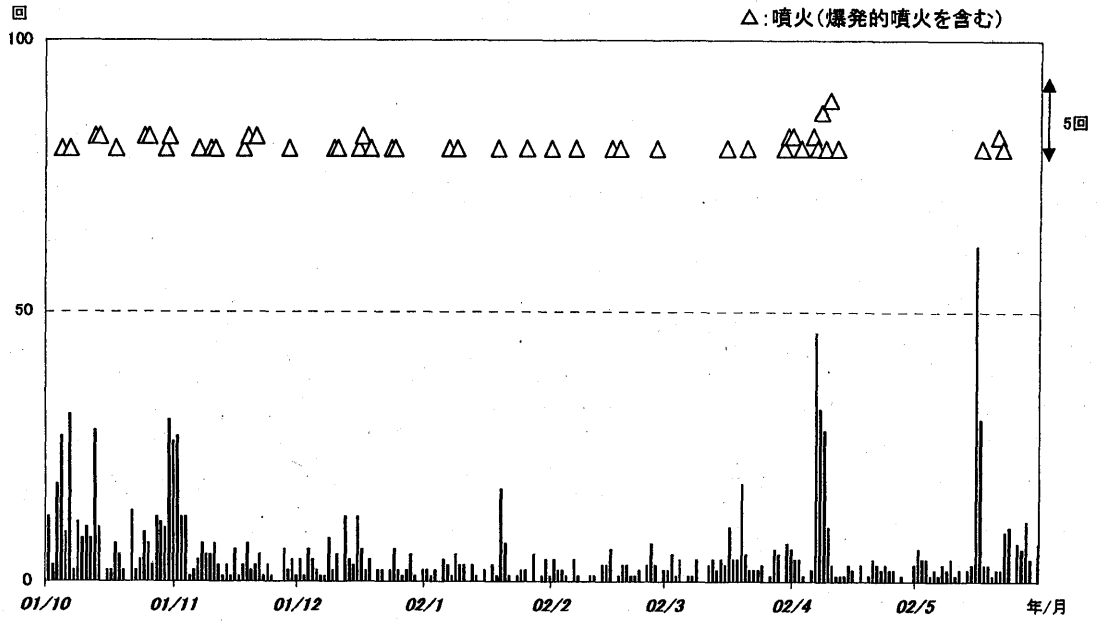
(3) 現地観測

2001年10月と12月、2002年2月に現地観測を行ったが、井戸の水位、湧水の温度、pH等の測定値にそれまでの値と大きな違いは認められなかった。

(4) 降灰の状況

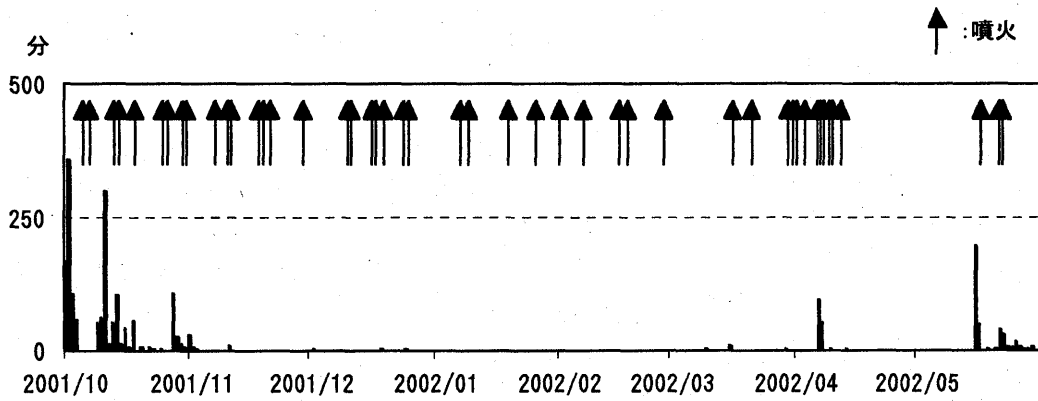
鹿児島市東郡元町の気象台における降灰の観測では、今期間の降灰は非常に少なく、2001年10月から2002年5月の8ヶ月間で計32g/m²であった。特に2001年10月の31g/m²を除くと残る7ヶ月でわずか1g/m²の降灰であった。

* Received 19 Aug., 2002



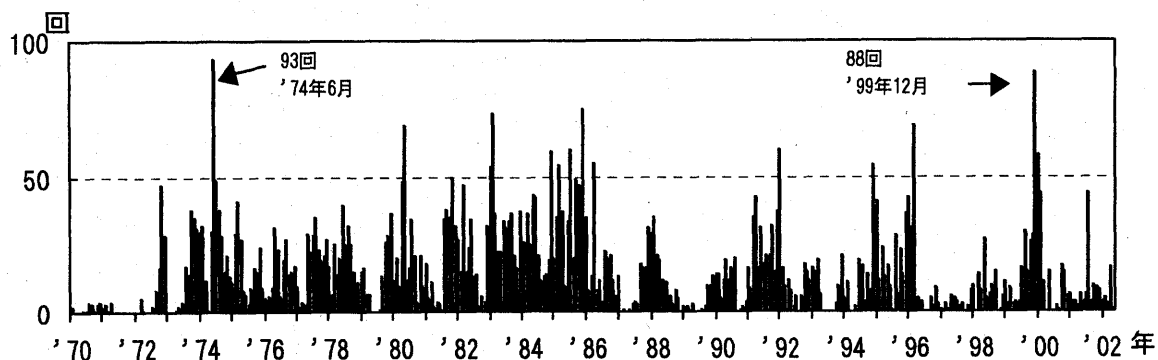
第1図 桜島(B点)の日別地震回数と噴火(2001年10月～2002年5月)

Fig.1 Daily frequency of volcanic earthquakes at Sakurajima volcano. (Oct. 2001 - May 2002)



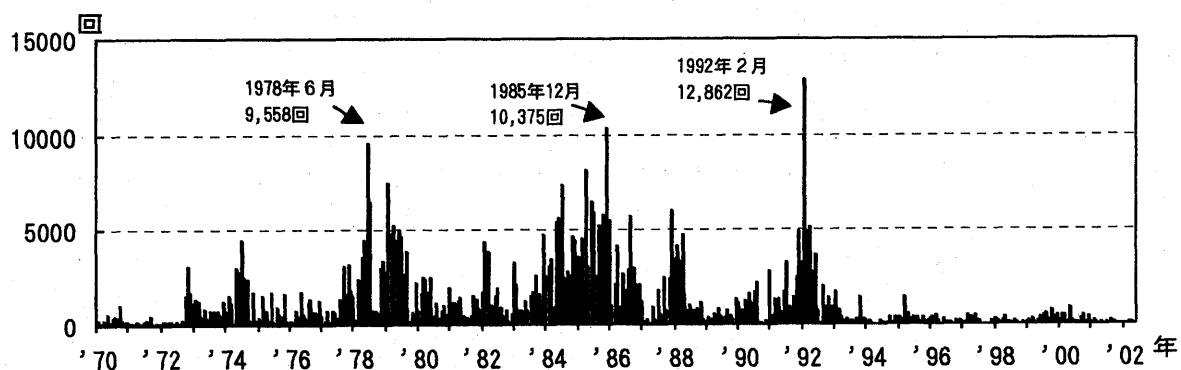
第2図 桜島(B点)の日別微動時間と噴火(2001年10月～2002年5月)

Fig.2 Daily hour of volcanic tremors at Sakurajima volcano. (Oct. 2001 - May 2002)



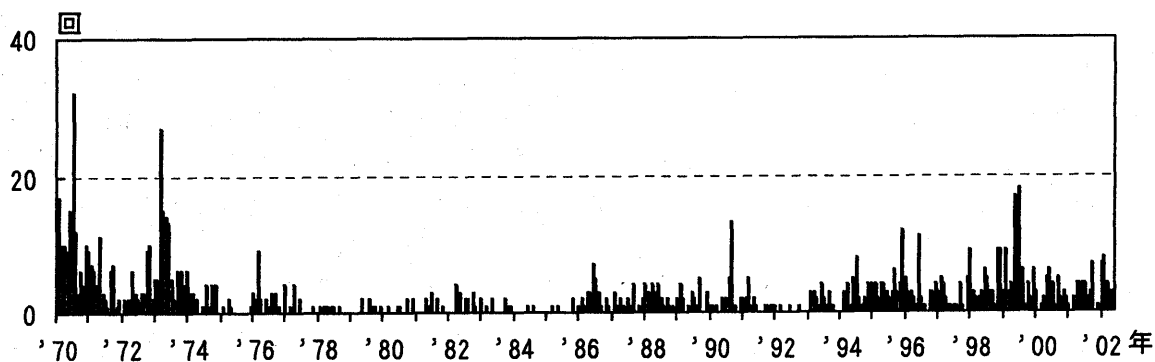
第3図 桜島の月別爆発回数(1970年1月～2002年5月)

Fig.3 Monthly frequency of explosions at Sakurajima volcano. (Jan. 1970 - May 2002)



第4図 桜島(A点)の月別総地震回数(1970年1月～2002年5月)

Fig.4 Monthly frequency of volcanic earthquakes at Sakurajima volcano. (Jan. 1970 - May 2002)



第5図 桜島(A点)のA型地震月別回数(1970年1月～2002年5月)

Fig.5 Monthly frequency of A type earthquakes at Sakurajima volcano. (Jan. 1970 - May 2002)